

2021. 6月議会一般質問：登壇日 6月25日(金) 13時～14時



定例会日程 6月11日(金) ~ 6月30日(水)

質問内容
1 新型コロナウイルス感染症対策について (1) ワクチン接種の実績と今後の接種計画
2 防災行政について (1) 避難所運営の在り方 (2) 民間事業者との災害連携協定
3 消防行政について (1) 消防団格納庫の整備状況 (2) 二酸化炭素消火設備放出事故を受けての対応
4 南部地区の活性化について (1) 幹線道路の整備状況 (2) 八郎岳登山道の整備

1. 新型コロナウイルス感染症対策について

(1) ワクチン接種の実績と今後の接種計画

<質問>

・ワクチン接種の高齢者の実績と今後の 65 歳未満の接種計画は？又、接種を受けていない方に対する差別、偏見を受けないよう十分周知して欲しい。

<回答>

・5月24日からは85歳以上の接種を開始している。

6月20日時点での85歳以上の接種率は、5万1,916件、38.6%である。

次の接種順序は、「60歳～64歳」、「基礎疾患を有する者」、「高齢者施設などの従事者」、に加え「小中学校の教職員、保育士等」、「障害者施設入所者」、「訪問・通所介護事業の従事者」についても対象を拡大する。7月上旬頃の接種予定。

それ以外の市民は7月下旬頃から予約開始となる。

・又、職場内や周りの方などに接種を強制したり、接種を受けていない人に対する差別的な扱いは有ってはならないと考える。

その点についての周知・啓発に努めていく。

2. 防災行政について

(1) 避難所運営の在り方

<質問>

・昨年9月に台風10号が接近した際、避難所運営や備蓄品の不足などの課題が確認された。その後の対応状況について伺いたい。

<回答>

・昨年の台風10号においては想定をはるかに超える1万2千人の方が避難され、様々な課題が確認された。

特定の避難所に避難者が集中したことから、別の避難所に移動してもらうなどの混乱が発生した。

・令和3年1月19日に民間事業者と災害連携協定を締結し、WEB上で避難所の混雑状況等をリアルタイムに表示できるシステムを活用する事で、迅速かつ円滑な避難所情報の提供が可能になった。体育館など、トイレが屋外にある場合は、校舎内の特別教室等を避難スペースとして使用出来るよう、教育委員会と調整し対応可能とした。

・今後の避難所運営は自助・共助・公助が一体となった取り組み

を推進する。「地域と連携した避難所開設事業」を拡大する。

(2) 民間事業者との災害連携協定

<質問>

・現在の長崎市における民間事業者との協定締結状況を伺いたい。

今年度に締結した電気自動車により電源を確保する協定の内容と有事の際に有効活用するための取組について伺いたい。

<回答>

・令和3年4月1日での締結件数は40件で、民間事業者との締結件数は30件である。

令和3年3月16日に長崎三菱自動車販売株式会社及び三菱自動車工業株式会社との間で、「災害時における電動車両等の支援に関する協定」を締結した。

・災害時に停電が長期化した場合に、事業者が県内に保有する50台の電気自動車の内、必要な台数を指定避難所に運搬し電源の確保を行う協定となっている。

3. 消防行政について

(1) 消防団格納庫の整備状況

<質問>

・消防団格納庫は団員のコミュニケーション形成、防災拠点として使用されているが、老朽化に伴う適正規模での建て替えが必要である。又、格納庫居室の畳や壁などの張替えの環境整備も一定必要である。本市の整備状況は？

<回答>

・令和3年4月1日現在で、市内には142箇所の消防団格納庫を配置している。建て替えは昭和56年 6 月以前に建築された(耐震基準変更前)格納庫から、毎年1棟から2棟の整備を行っている。

・居室内の環境整備は令和2年度で、延べ63件整備しており、約1,340万円を投じている。

今後も消防団員が活動しやすい環境整備に努めていく。

(2) 二酸化炭素消火設備放出事故を受けての対応

<質問>

・本年4月15日東京都新宿区のマンション地下1階の立体駐車場で同消火設備が作動し作業員4名が死亡した。

長崎市でも同様に事故が懸念されるので今回の事故を受けての対応について伺いたい。

<回答>

・令和3年4月1日現在で同様の消火設備を設置している箇所は79箇所、立体駐車場に設置している施設は60箇所、機械室や電気室などに19箇所設置されている。

・消防設備点検事業者が加入している団体に対して事故防止の依頼を行った。

・又、春の予防運動期間中に施設関係者と中央消防署との合同訓練を行い事故防止の啓発を実施した。

1. 南部地区の活性化について

(1) 幹線道路の整備状況

<質問>

・国道499号の拡幅工事の2箇所の整備状況について、又、長崎外環状線の建設が始まっているが計画通りに進んでいるのか？

<回答>

・国道499号では「栄上工区」と「岳路工区」の2区間で工事が進められている。「栄上工区;1, 3キロ」、「岳路工区;2. 1キロ」

「栄上工区」は一部の土地購入に時間を要しており、令和5年度完成目標で進められている。一方、「岳路工区」は1, 740mが完成をしており、令和3年度完成目標で工事が進められている。

・長崎外環状線5. 2キロは平成28年度に工事着手し、江川交差点では令和2年度に工事が開始された。事業費ベースで2割の進捗率で令和3年度は12億円の事業費が確保されている。

令和12年度完成目標で順調に工事が進んでいる。

(2) 八郎岳登山道の整備

<質問>

・八郎岳への登山客が増えているが、登山道入り口や山頂の案内板は設置から年数が経過して老朽化して見づらい。

山頂までの登山道の案内表示も少ないので利用者へ分かりやすい案内版や標識を整備する計画は無いのか？頂上でのベンチ設置の要望も上がっている。市の考え方は？

<回答>

・八郎岳は長崎市最高峰(589.86m)で山頂からは市街地や雲仙等が見渡せる事から、多くの登山客に親しまれている。

・昨年度は地元の要望を受け、山頂からの眺望を確保するため樹木の伐採を行うなど環境整備を実施した。

・山頂でのベンチ設置を含め関係団体から支援を受け整備の更新、充実に努めていく。

・案内版や登山道の整備へのポスターについては近隣の中学校、小学校の生徒、児童に協力を頂きながら整備を行っていく事も計画している。